

国・電力事業者による嶺南地域の振興・課題解決に向けた取組みについて

1 取組内容一覧

	取組分野	具体的な取組内容
安全安心・生活の質の向上	避難道路、地域振興に資する道路の整備	<ul style="list-style-type: none">・敦賀第二環状道路・美浜・高島道路・県道小浜綾部線・県道岡田深谷線・海岸道路シーサイドライン
	地域医療の充実	<ul style="list-style-type: none">・医師の確保や定着を図る新たな奨学金や奨励金を創設・看護師の確保や定着を図る取組みを支援・急性期病院における高度医療機器の導入・更新を支援・へき地でのオンライン診療や移動診療車の導入を支援 <p>・持続的な医療体制の充実について、さらなる具体化を求めている。</p>
	地域交通の充実	<ul style="list-style-type: none">・地域交通網のあり方に係る調査・検討 <p>・公共交通機関の利便性向上について、さらなる具体化を求めている。</p>
	ゼロカーボン・スマートエリアの形成	<ul style="list-style-type: none">・商業施設や観光施設等へのEVスタンドの設置・嶺南地域におけるスマートタウンのビジョン策定・整備 <p>・自家用車のEV化推進など脱炭素化に向けた施策の強化、スマートタウンへの先進的サービスの実装支援について、さらなる具体化を求めている。</p>
産業・観光の振興	情報関連産業等の立地促進、産業創出	<ul style="list-style-type: none">・企業のスタートアップ支援・嶺南地域の企業誘致の支援拡充・生成A I 用データセンターの誘致
	リサイクルビジネスの産業化	<ul style="list-style-type: none">・原子力リサイクルビジネスの新会社設立に係る支援・出資、人員派遣
	電力事業者による地元企業の活用、参入機会の拡大	<ul style="list-style-type: none">・工事仕様書への「地元企業の活用」の明記・新たな入札加点制度の導入（発注審査項目に「地元企業活用」を追加）
	観光・交流の推進	<ul style="list-style-type: none">・大規模なイベントの開催など観光誘客の促進、北陸新幹線小浜・京都ルートによる早期全線開業の推進、嶺南・嶺北地域の交流推進、若者の定着推進について、さらなる具体化を求めている。
	原子力人材育成拠点、エネルギー環境教育拠点の形成	<ul style="list-style-type: none">・原子力人材育成の推進、エネルギー環境教育拠点の拡充について、さらなる具体化を求めている。

2 取組みを進めるための財源確保

実施主体	具体的な取組内容
経済産業省	共創会議の工程表に位置付けられた取組みに活用することができる交付金15億円を新たに措置（※）
関西電力	地域の振興、課題解決に向けた取組みを進めるための財源として、継続的に資金を拠出できる新たな仕組みの構築を表明

（※）共創会議の取組みを進めるため、国は令和5年6月に新たな制度を創設し、交付金25億円を措置。今般、共創会議の取組みをさらに進めていくため、追加的に15億円が措置された。（令和6年度補正予算）